



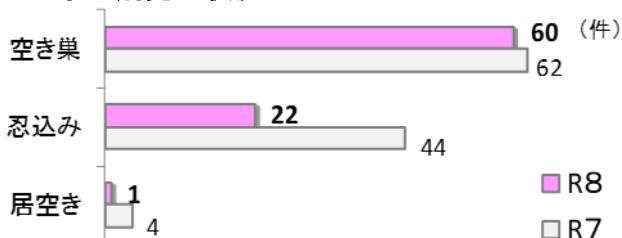
いばらき防犯ファイル R 8 No. 7

住宅侵入窃盗事件発生状況

令和8年1月末 83件(前年比-27件) ※暫定値



● 手口別発生状況



※【住宅侵入窃盗】

空き巣：家人等が不在の住宅の屋内に侵入し金品を盗むこと
忍込み：夜間家人等の就寝時に住宅の屋内に侵入し、金品を盗むこと
居空き：家人等が在宅中に住宅の屋内に侵入し、金品を盗むこと

※ 住宅侵入窃盗の人口 10万人当たりの認知件数（犯罪率）は、3.0件で全国ワースト2位（1位 群馬県 3.3件）となっています。

● 特徴

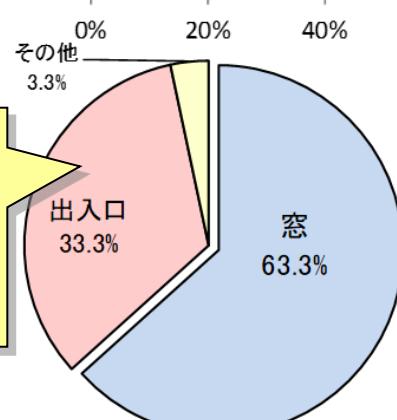
【侵入手段・箇所】



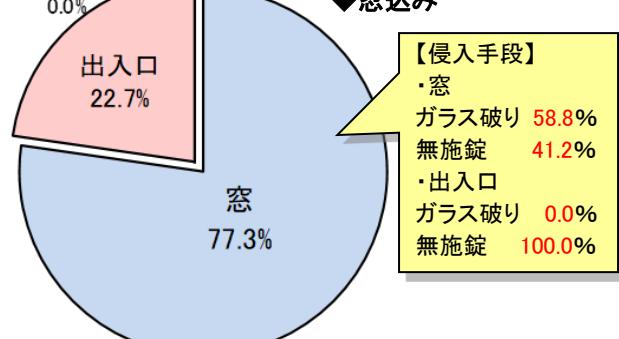
【侵入手段・出入口】

ガラス破り 7.7%
無施錠 69.2%

◆空き巣



◆忍込み



防犯メモ

※構成比は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

窓の2割強、出入口の7割弱が無施錠の状態で侵入されています。

外出する際は、たとえ少しの時間でも、確実に鍵を掛けましょう。

また、就寝前には玄関や窓の施錠を再確認しましょう。

さらに、窓ガラスを破壊して侵入するケースが増えています。

窓ガラスには、防犯フィルム、サッシには補助鍵等の対策を施して

侵入されにくくしましょう。センサーライトや防犯カメラ、警報器等の防犯装置を活用しましょう。

※防犯性能に優れた「CPマーク」表示のある窓に交換することも被害の防止に効果的です。

「CP」Crime Prevention（防犯）の頭文字



茨城県警察